

別紙 1

幼児教育の質の向上のための緊急環境整備

1 目的

幼児教育の質の向上のため環境の緊急整備を行うことにより、質の高い環境で、子供を安心して育てることができる体制を整備することを目的とする。

2 内容

(1) 内容

- ①遊具等環境整備施設における遊具・運動用具・教具・保健衛生用品等の設備整備
- ②新型コロナウイルス感染症対策を実施するために必要となる保健衛生用品（子供用マスク、消毒液、空気清浄機等）や備品の購入等及び新型コロナウイルス感染症対策を徹底するために必要なかかり増し経費への対応

(2) 実施主体

都道府県

(3) 事業者

- ①学校法人又は社会福祉法人（幼保連携型認定こども園を設置する場合に限る）
- ②都道府県、市町村（特別区を含む）、幼稚園（幼稚園型認定こども園を含む。②について以下同じ。）の設置者

3 交付基準額・負担割合

(1) 交付基準額

- ①遊具等環境整備 1施設当たり 2,000千円
- ②保健衛生用品等の購入等及びかかり増し経費
 - （認可定員19人以下の施設） 1施設当たり 300千円
 - （認可定員20人以上59人以下の施設） 1施設当たり 400千円
 - （認可定員60人以上の施設） 1施設当たり 500千円

(2) 負担割合

①遊具等環境整備

ア 幼保連携型認定こども園及び幼稚園型認定こども園

国1/2、事業者1/2

イ 幼稚園

国1/3、事業者2/3

②保健衛生用品等の購入等及びかかり増し経費

ア 公立幼稚園

設置者の事業費（交付対象経費）のうち、1/2以内を国が負担

イ 私立幼稚園

都道府県の事業費（交付対象経費）のうち、1/2以内を国が負担

4 対象経費

- ①遊具・運動用具・教具・保健衛生用品等の教育の質の向上に必要な設備整備に要する経費（短期間のうちに消耗する物品や個人の所要に係る物品を除く）
- ②新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、都道府県や市町村が幼稚園へ配布する保健衛生用品等の一括購入等に要する経費及び幼稚園の設置者による感染防止用の備品等の購入に要する経費、並びに、幼稚園の消毒に必要となる経費。また、幼稚園が新型コロナウイルス感染症対策の取組を徹底することに伴う業務量の増への対応に必要なかかり増し経費（人件費（ただし、預かり保育を実施したことにかかる経費に限る）、旅費、需用費、通信費、リース料、研修参加費等）
ただし、令和4年度補正予算（第2号）については、前述の経費のうち新型コロナウイルスの感染者や濃厚接触者が発生した幼稚園が、感染症対策の徹底を図りながら保育を継続するために必要となる経費に限る。

5 留意事項

- ・対象経費にかかる設備整備については、大規模な工事を伴わないものとする。
- ・「①遊具等環境整備施設における遊具・運動用具・教具・保健衛生用品等の設備整備」については、交付決定年度に幼稚園で、交付決定年度の翌年度から幼保連携型認定こども園又は幼稚園型認定こども園に移行する場合、国の負担割合を1／2以内として国庫補助の対象とすることができる。ただし、実施主体において、認定こども園への移行の確認等を適切に行うこと。